

取扱説明書 (SKH089)

1. 商品説明

制御盤・配電盤監視様炎検出センサー(SKH089)は炎に含まれる紫外線を素早く検出して出力する炎のセンシング機器です。通報装置の利用やセンサーの接続方法により複数のセンサーを遠距離で監視することが可能です。DINレールを使用した取付ですので短時間での取付が可能です。

2. 各部の名称



3. 注意事項

このセンサーは炎に含まれる紫外線を検出して炎の有無を出力しますが、消防機器(火災検出器・火災警報器・火災報知設備)の感知器ではありません。また、熱や煙には反応しません。万一発生した火災事故・人身事故・災害事故及び誤った機器の使用方法や保守点検の不備、天災地変などによる損害に付きましては責任をおいかねますのでご了承下さい。設置後は紫外線投光器などUV-Cを発生する装置を利用し、BOX内部の各箇所においてセンサーが確実に動作する事を確認して下さい。また、このセンサーは紫外線を高感度で検知しますので炎以外にも直射や反射にて検出するものがありますので設置にはご注意ください。

炎以外で検知するもの(誤動作の原因)

- ハロゲンランプ
- 水銀灯などの放電灯
- 殺菌灯及び殺虫灯
- 溶接の火花や電気スパーク
- 雷などの放電現象
- その他紫外線を発するもの

4. 設定方法

◎検知タイマーの設定



1. NC
2. NC
3. NC
4. タイマー設定 1 sec
5. タイマー設定 2 sec
6. タイマー設定 4 sec
7. タイマー設定 8 sec
8. タイマー設定 16sec

検知タイマーの設定は本体裏面のDIP-SWにて設定して下さい。設定したい検知タイマーに対応したDIP-SWをONにします。尚、DIP-SWの設定内容は電源の投入時のみ読み込まれますので変更された場合は必ず電源の再投入をお願いします。工場出荷時は4sec(DIP-SW6)が選択されています。

5. 電源の供給



本装置はDC7V~DC24Vの範囲で動作します。入出力端子台のPOWER (+) と (-) 端子に極性を間違えないように電源を供給して下さい。電源で供給されますと電源用LED(青)が点灯します。

6. 出力



本装置が炎を検出した場合は入出力端子台のOUTに内部のリレー接点の状態が出力されます。出力は炎検出時及び未検出後約30秒間保持されます。

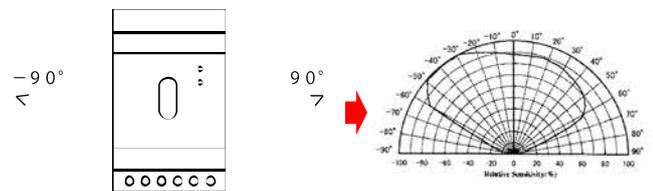
NC (Normal Closure)
COM (Common)
NO (Normal Open)

接点容量 AC 125V 0.5A
DC 24V 1A

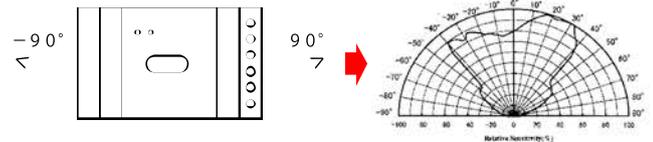
尚、POWERとOUTとの間に記載されたNCは未接続です。

7. 配光特性

X配光特性



Y配光特性



配光特性は暗室での測定値です。実際の検出エリアは直射波・反射波などにより異なりますので設置前には環境に合わせて試験をお願いします

8. 動作確認

- 電源を投入して下さい。
- 検出エリア内で紫外線投光器等で紫外線を照射して下さい。
- タイマー設定時間経過後、動作確認用LEDが点灯し外部出力がONします。
- 炎を検出している間及び炎を検出しなくなってから30秒間維持します。

9. その他

- このセンサーは自主的な設備に限定されます。
- 専門店での定期的な点検を実施して下さい。
- 機能及び仕様は予告なく変更される場合があります。

株式会社アンテック

〒701-4254 岡山県瀬戸内市邑久町豆田116-3
TEL 0869-22-2155 FAX 0869-22-3141
URL <http://www.antec-japan.net>
E_mail info@antec-japan.net